

蝶



NO. 9 | AUGUST 1991



百万石蝶談会



奥能登に於ける褐色型コムラサキの記録

吉 村 久 貴

鳳至郡門前町・穴水町以北では、記録されるコムラサキのほとんど（99%以上？）が、黒色型のコムラサキ（クロコムラサキ）であるが、本年輪島市にて採集した幼虫を飼育した結果、褐色型（普通型）のコムラサキが羽化したので報告する。

3月下旬に輪島市市ノ坂の国道沿いのヤナギより、12幼を採集し、鉢植えのヤナギに付けて飼育した。半数以上が寄生されており、蛹になったのは5蛹であった。5月22日～26日にかけてすべて羽化したが、5月23日に羽化した1♂が褐色型のコムラサキであった。鉢植えのヤナギには古いネットで袋がけしており、金沢産のコムラサキが混入したとは考えられない。

なお、古い記録であるが、1979年6月10日に門前町山辺でも筆者と金平永二氏は、飛翔中の褐色型コムラサキ1♂が目撃している。

1991年3月 輪島市市ノ坂 採幼 1991年5月22日～26日 羽化
(褐色型 1♂、黒色型 3♂ 1♀)

《よしむら ひさき 〒920 金沢市旭町3-21-16》

能登半島に於けるコムラサキの一資料

松 井 正 人

能登半島の中間に位置する富来町で、数本のシダレヤナギより採集したコムラサキの幼虫から、褐色型と黒色型（クロコムラサキ）の2遺伝型が羽化したので報告する。

1989年11月26日 富来町六実 採幼 1990年5月8日～23日 羽化
(褐色型 3♂ 1♀、黒色型 4♂ 10♀)

全国的には褐色型が普通で黒色型は稀となるが、能登半島に於いては黒色型が優勢で、奥能登には黒色型しか見られないと言わされてきた。しかし最近は褐色型がだんだんと勢力を伸ばしてきたような気がしてならず、そのうち黒色型が稀になる日が来るかも知れない。

《まつい まさと 〒920-01 金沢市大場町東871-15》



黒部市のギフチョウ《宮野山公園にて》

勝 海 雅 夫

1988年4月23日は宮野山公園で13♂11♀を採集したものの、♀も不完全な個体が目立ち、時期的には今ひとつであった。この年は金沢市でのソメイヨシノの開花が4月18日と例年より5日～7日遅く、ちなみに白峰村のギフチョウは4月30日にピークと記憶している。

1989年4月2日に柳の下のドジョウを求めて黒部市へ向かった。金沢市窪周辺のギフチョウは3月28日に♂がピークで、宮野山公園のサクラも満開なことから完全な個体を期待していた。しかし鮮度は良かったものの結果は4～5頭の目撃に終ったことから、1年間ポイントをそのままにして楽しみを待つことにした。

1991年4月21日、公園周辺の点在するいくつかのポイントでは1～3頭しか目撃できず、ややがっかりする。食草であるクロヒメカンアオイは、新葉が二つ折になって芽吹いており、日当たりの良い斜面では2卵塊18卵を確認することができた。ポイントは公園より少し小高い墓地のあたりが良いと思われたが、個体数があまりにも少ないので墓地周辺をあきらめ、200m程移動することにした。

宮野山公園からの道をまっすぐに登り、村落を抜けた初めての谷筋が良く、今回このポイントにて2桁採集できた。また午前11時を過ぎた頃から、尾根沿いの林道に沿って飛ぶ個体も良く観察し、「バビリオの蝶道と類似したものか否か?」などと考えていると、突然アゲハチョウ1♂が飛んでくるなどの番狂わせもあった。

春の昼下がり、ゆったりした雲を眺めながら、あれやこれやと物思いにもふけることもギフチョウ採集の醍醐味ではないだろうか。

ギフチョウ 1991年4月21日 富山県黒部市宮野山公園 13♂ 1♀ 18卵

《かつみ まさお 〒921 金沢市西金沢新町6番》

金沢市堂でスギタニルリシジミを確認

松井正人

内川ダムが建設された折りに廃村となった堂の村社が、最近再建された。この社の付近には3本の大きなトチの木があり、辺りを調査したところ、スギタニルリシジミを確認した。

1990年4月28日 金沢市 堂 2♂ 松井正人

《まつい まさと 〒920-01 金沢市大場町東871-15》

石川県に於けるゼフィルスの分布4

松井正人

本紙90号(1991年6月)に引き続き石川県のゼフィルスを紹介する。なお、同産地のデータは最も新しいものを採用し、メッシュ分布図は国土地理院発行の5万分の1の地形図を16等分して利用したのは、これまでと同様である。

11 ミドリシジミ

平地の民家周辺から標高1000mを越す山地まで、県内全域に広く分布すると思われるが、普通種の為かあまり調査されていない。

文献

1984年12月16日	柳田村影田	4卵	野中 勝・他
1984年11月25日	鹿島町石動山	7卵	野中 勝・他
1981年 5月16日	鹿島町谷内	9幼	嵯峨井淳郎
1987年 1月18日	富来町東小室	16卵	田中秀夫
1975年 5月11日	押水町東間	4幼	嵯峨井淳郎
1965年 7月 日	押水町宝達山		砂山 博
1983年 7月 3日	津幡町甲斐崎山	2♂ 1♀	松井正人
1985年 5月 1日	津幡町小熊	5幼	松井正人
1978年12月10日	金沢市キゴ山	14卵	野中 勝
1978年 7月 5日	金沢市医王の里	1♀	吉村久貴
1978年 7月 5日	金沢市医王山	1♂ 2♀	吉村久貴
1978年12月10日	金沢市医王山見上峠	数卵	野中 勝
1977年 月 日	金沢市卯辰山	4幼	松本和馬
1978年 7月 5日	金沢市奥医王	1♂ 1♀	吉村久貴
1970年 7月 2日	金沢市加賀朝日	2♀	嵯峨井淳郎
1975年 6月28日	金沢市角間	7♂ 5♀	井村正行
1984年 4月15日	金沢市古屋谷	38卵目撃	松井正人
1990年 2月17日	金沢市戸室新保	卵	野中 勝
1977年 6月19日	金沢市山科	1♂	松本和馬
1972年 5月20日	金沢市四坊高坂	20幼	嵯峨井淳郎
1977年 月 日	金沢市小原	1幼	松本和馬
1986年 3月30日	金沢市小二又	多数卵目撃	田中秀夫・他
1990年12月22日	金沢市松根口	19卵目撃	松井正人
1978年 7月 6日	金沢市上辰巳	1♂	野中 勝
1970年 6月26日	金沢市深谷温泉	1♂	嵯峨井淳郎
1978年12月16日	金沢市菅池	63卵	野中 勝
1971年 7月29日	金沢市大桑	1頭目撃	松井正人
1986年 3月30日	金沢市直江野	多数卵目撃	田中秀夫・他
1970年 5月25日	金沢市塙崎	4幼	嵯峨井淳郎
1972年 5月20日	金沢市天池	17幼	松井正人
1970年 8月 3日	金沢市湯涌	1♀	嵯峨井淳郎
1956年 8月 日	金沢市内川		小山千蔵・他
1972年 5月17日	金沢市南千谷	40幼	嵯峨井淳郎
1982年 5月22日	金沢市二俣	10頭	松井正人
1978年11月23日	金沢市畠尾	3卵	野中 勝
			2005
			1030

文 献			
1990年 4月29日	金沢市俵	幼虫	野中 勝
1970年 8月 3日	金沢市北千石	1♀	嵯峨井淳郎 2005
1990年12月24日	金沢市末	卵目撃	野中 勝
1985年 7月14日	金沢市涌波	1♂目撃	野中 勝 2052
1984年 9月 5日	金沢市堺杉	1♂	澤田 博
1978年 7月16日	河内村奥池奥三方登山口	2♀	松井正人 2001
1981年 8月25日	鳥越村鳥越城址	1♀目撃	松田俊郎 2023
1978年 7月 9日	吉野谷村瀬波川	1♀	松井正人 2001
1980年 8月24日	尾口村丸石谷	1♀	松井正人
1984年 8月20日	尾口村丸石谷林道	目撃	吉村久貴 2050
1966年 7月28日	尾口村岩間	1♀	嵯峨井淳郎 2005
1982年 8月18日	尾口村岩間温泉	5♀目撃	竹谷宏二 2044
1985年 8月 4日	尾口村中の川	1♀目撃	松井正人
1988年 8月21日	白峰村白山駅迦林道	1♂目撃	松井正人
1987年 7月23日	辰口町湯屋	2♀	中山佐一郎 9105
1983年 5月 8日	辰口町徳山	20♀	吉村久貴・他 2042
1984年 6月30日	小松市岩淵	1♀	中山佐一郎 9104
1984年 6月24日	小松市月津	2♂1♀	中山佐一郎 9104
1985年 7月 9日	小松市原	1頭	辻 栄治 9104
1978年 7月17日	小松市上り江	1♂1♀	中山佐一郎 9024
1983年 8月 3日	小松市東山	1♀	中山佐一郎 9104
1982年 6月17日	小松市波佐谷	1♂	辻 栄治 9104
1983年 8月24日	小松市麻島	1♂	中山佐一郎 9104
1982年 6月21日	小松市木場	1♂1♀	中山佐一郎 9104
1985年 7月 2日	小松市涌泉寺	1頭	中山佐一郎 9104
1981年 8月 6日	小松市遊泉寺	1♂	中山佐一郎 9104
1984年 6月28日	小松市里川	1♂目撃	中山佐一郎 9026
1978年 8月10日	小松市蓮代寺	1♀	中山佐一郎 9024
1985年 3月17日	加賀市橋立	13卵	松井正人
1985年 3月17日	加賀市片野	32卵	松井正人
1978年 7月 5日	加賀市保賀	1頭目撃	松井正人 2001
1983年 6月29日	山中町菅谷	目撃	竹谷宏二 2050

12 アイノミドリシジミ

金沢市以南山地には広く分布すると思われ、能登では唯一宝達山の頂上付近から記録されている。人気もあり、採卵調査も容易な事から調査はかなり進んでいる。奥能登では、輪島市の高洲山や宝立山で調査されているが、発見されていない。

文 献			
1984年11月25日	押水町宝達山	5卵	野中 勝・他
1989年 1月21日	押水町宝達山山頂	1卵	松井正人
1989年 1月16日	金沢市医王の里	2卵	松井正人
1990年 6月23日	金沢市医王山	採集	野中 勝
1982年 5月15日	金沢市医王山シガラ首	1幼	松井正人
1989年 1月16日	金沢市医王山見上峠	数卵	松井正人

文 献

1978年 7月 2日	金沢市医王山重山分岐	1 ♂	吉村久貴	2001
1988年 2月20日	金沢市医王山西尾平	1 卵	松井正人	
1980年 6月28日	金沢市医王山菱広峠	1 0 ♂	吉村久貴	2018
1978年 7月 2日	金沢市奥医王	3 ♂	吉村久貴	2001
1978年12月10日	金沢市横谷	数卵	野中 勝	2003
1978年12月11日	金沢市檍見	4 卵	松井正人	
1978年11月18日	金沢市駒帰	4 5 卵	松井正人	
1978年12月17日	金沢市見定	3 卵	井村正行	
1978年11月11日	金沢市高尾山	8 卵	松井正人	
1989年11月16日	金沢市国見	1 卵	松井正人	
1978年11月12日	金沢市国見山	1 8 卵	松井正人	
1984年11月23日	金沢市犀川ダム	1 卵	野中 勝	2051
1986年 3月 9日	金沢市寺津	1 卵	松井正人	
1990年10月28日	金沢市尾山	卵	野中 勝	
1978年11月25日	金沢市小原天池坂	2 卵	松井正人	
1978年 6月24日	金沢市新保	1 ♀	野中 勝	2005
1978年12月16日	金沢市菅池	1 卵	野中 勝	2005
1980年11月14日	金沢市倉ヶ岳	3 卵	諸道秀人	2020
1980年11月30日	金沢市大平沢そら山	3 卵	松井正人	
1978年12月11日	金沢市天池	2 卵	松井正人	
1984年11月23日	金沢市湯涌温泉	1 卵	野中 勝	2051
1982年11月28日	金沢市菱池	2 卵	野中 勝	2036
1982年 4月 7日	金沢市平栗	幼虫	嵯峨井淳郎	2030
1981年 2月15日	鶴来町獅子吼高原	1 卵	諸道秀人	2020
1985年 1月27日	鶴来町奥獅子吼山	数卵	野中 勝・他	
1983年11月20日	河内村奥池	2 卵	松井正人	
1979年12月29日	河内村福岡	2 卵	松井正人	
1990年 3月21日	鳥越村阿手	5 卵	上田 昇	
1979年11月25日	鳥越村三ツ屋野	3 卵	松井正人	
1980年11月 9日	鳥越村杖川	1 6 卵	松井正人	
1984年12月 1日	鳥越村大日ダム	2 1 卵	松田俊郎	2051
1988年10月16日	鳥越村鷲走岳	1 2 卵	野中 勝	
1979年11月 4日	吉野谷村雲龍山	1 卵	松井正人	
1981年11月29日	吉野谷村高倉山	4 卵	松井正人	
1979年11月25日	吉野谷村佐良	2 卵	松井正人	
1983年12月 4日	吉野谷村瀬波谷	2 卵	松井正人	
1984年12月31日	吉野谷村中富スキーフィールド	5 卵	山岸善也・他	2050
1984年10月20日	尾口村一里野	2 7 卵	松井正人	
1978年 1月20日	尾口村一里野スキーフィールド	1 卵	野中 勝	2005
1984年11月23日	白峰村護摩堂山	2 卵	松井正人	
1985年 1月15日	白峰村小豆峠	2 卵	中西重雄・他	
1981年11月24日	白峰村赤谷	卵	野中 勝	2033
1990年11月11日	白峰村大杉谷	数卵	上田 昇	
1957年 8月17日	白峰村白山六万山	1 ♀	手塚	1006
1980年 9月28日	白峰村百万貫岩	1 卵	松井正人	
1978年11月22日	辰口町和佐谷	4 卵	松井正人	
1984年11月18日	小松市大山	1 1 卵	中西重雄	2048
1981年12月 6日	小松市大日川ダム	3 8 卵	野中 勝・他	2027
1989年11月 5日	山中町我谷ダム	1 卵	中西重雄	
1978年11月12日	山中町片谷	1 卵	井村正行	2003

13 メスアカミドリシジミ

金沢市以南山地に広く分布すると思われる。1978年、野中 勝氏により採卵されるまでは非常に稀とされていたが、採卵調査が容易な事が判明すると、人気もあることから各地で調査されるようになった。宝達山でも調査されているが、発見されていない。

文 献

1990年11月12日	金沢市医王山	数卵目撃	松井正人
1980年11月16日	金沢市医王山シガラ首	1卵	松井正人
1980年11月23日	金沢市医王山重山道路	2卵	吉村久貴 2032
1978年 7月 2日	金沢市医王山重山分岐	1♀	吉村久貴 2001
1988年 8月 8日	金沢市医王山西尾平	1♀	松井正人
1980年11月16日	金沢市医王山大池	1 1卵	野中 勝
1990年10月11日	金沢市医王山白兀	1 6卵目撃	松井正人
1982年12月 4日	金沢市医王山菱広峠	約2 0卵	吉村久貴 2038
1990年11月18日	金沢市医王山夕霧峠	数卵	野中 勝・他
1978年 7月 2日	金沢市奥医王	1♂	吉村久貴 2001
1989年 4月 9日	金沢市横谷	1孵化殻	野中 勝
1984年10月21日	金沢市菊水	6卵	野中 勝 2048
1984年11月23日	金沢市犀川ダム	3 4卵	野中 勝 2051
1988年10月22日	金沢市寺津発電所	1卵	野中 勝 2077
1990年10月28日	金沢市順尾山	卵	野中 勝
1988年11月 3日	金沢市新保	1卵	野中 勝 2077
1982年11月18日	金沢市大平沢そら山	2卵	松井正人
1984年10月20日	鶴来町獅子吼高原	1 4卵	松田俊郎 2051
1988年10月23日	河内村内尾	3卵	野中 勝
1983年11月23日	鳥越村杖川	1卵	松井正人
1981年11月29日	吉野谷村高倉山	3卵	松井正人
1984年11月17日	吉野谷村親谷の湯	3卵目撃	松井正人
1983年12月 4日	吉野谷村瀬波谷	5卵	松井正人
1985年10月27日	吉野谷村中宮温泉	5卵	中西重雄・他 2027
1981年11月20日	吉野谷村湯の谷	6卵	野中 勝
1985年12月 8日	吉野谷村雄谷入口	2卵	松井正人
1984年10月20日	尾口村一里野	7卵	松井正人
1984年10月14日	尾口村丸石谷	卵	野中 勝 2048
1982年 7月 4日	尾口村丸石谷林道	1♀	中西重雄 2040
1957年 7月25日	尾口村岩間	1♀	常木勝次 1009
1977年 8月 7日	尾口村岩間温泉	1♀	古家 徹 2007
1985年 9月15日	尾口村三又発電所	3卵	松井正人
1982年 7月 4日	尾口村新岩間温泉	1♀	中西重雄 2032
1981年11月 1日	尾口村白抜山～鷲走山	卵	野中 勝 2025
1981年11月20日	尾口村目附谷	7卵	野中 勝 2027
1981年11月 1日	尾口村鷲走岳	4卵	野中 勝 2027
1982年10月23日	白峰村下田原	2 4卵	岩下泰子・他
1984年11月23日	白峰村護摩堂山	2卵	松井正人
1984年10月20日	白峰村砂御前山	4 7卵	松井正人
1985年10月26日	白峰村市の瀬	2卵	松井正人
1984年10月27日	白峰村赤谷	1 2卵	松田俊郎 2051
1990年11月11日	白峰村大杉谷	数卵	上田 昇
1984年11月18日	小松市新保	1 2卵	松井正人・他

14 フジミドリシジミ

県内のブナ林に広く分布すると思われるが、小松市や山中町では調査されていない。白山には全国に誇るブナ林が残されていることから、本種の観察は容易で、時に多くの本種に出会う事がある。金沢市街地から30分の医王山でも観察は容易で、早朝などは林道脇のススキなどに止まっている個体が良く目に付く。能登の石動山でも調査されているが、発見されていない。

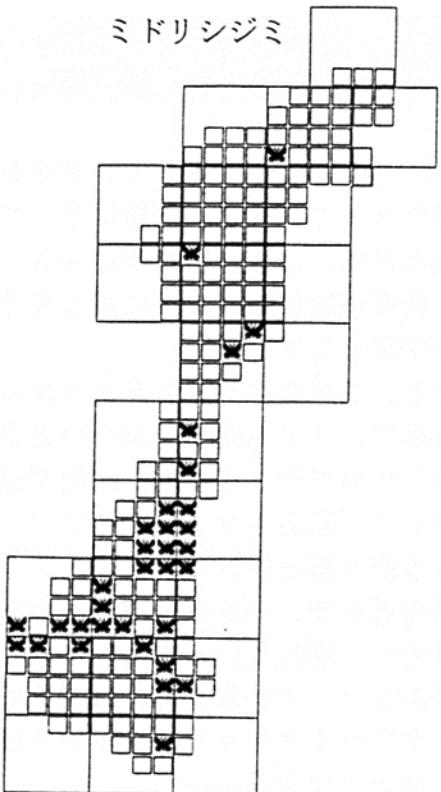
文 献

1990年 6月21日	金沢市医王山	多数	指田春喜	
1990年11月12日	金沢市医王山白兀	2卵目撃	松井正人	
1989年 6月25日	金沢市医王山菱広峠	1♀目撃	竹谷宏二	1057
1990年 6月24日	金沢市医王山夕霧峠	2♀目撃	松井正人	
1985年 1月12日	金沢市丸山	9卵	松井正人	
1984年12月 5日	金沢市順尾山	18卵	松井正人	
1990年 7月22日	金沢市赤摩木古山	2♂ 1♀目撃	松井正人	
1985年 1月27日	金沢市奥獅子吼山	5卵	野中 勝・他	
1990年 7月28日	河内村奥三方山	2♂目撃	松井正人	
1983年11月20日	河内村奥池	2卵	松井正人	
1985年11月 3日	河内村奥池奥三方登山口	多数卵	中西重雄・他	
1984年11月17日	吉野谷村親谷の湯	10卵目撃	松井正人	
1984年12月31日	吉野谷村中宮スキー場	4卵	山岸善也・他	2050
1990年 7月29日	尾口村加賀禪定道	1♂目撃	松井正人	
1987年 8月30日	尾口村丸石谷	1♀	松井正人	
1985年 8月11日	尾口村岩間	2卵	中西重雄	
1978年 8月13日	尾口村新岩間温泉	1♀	吉村久貴	2005
1982年 7月 3日	尾口村中の川	1♂目撃	松井正人	
1984年11月23日	白峰村岩屋俣谷	9卵目撃	松田俊郎	2051
1984年11月24日	白峰村砂御前山	8卵	松井正人	
1985年 1月15日	白峰村小豆峠	2卵	中西重雄・他	
1984年11月23日	白峰村松倉谷	4卵	松井正人	
1985年11月 4日	白峰村大杉谷	2卵	松井正人	
1984年11月11日	白峰村白山チブリ尾根	86卵目撃	野中 勝	2048
1969年 7月22日	白峰村白山御前峰	1♂	出島利明	9103
1986年 9月28日	白峰村白山駒込林道	4卵	松田俊郎	
1960年 8月 3日	白峰村白山別山山頂	1♂	武藤 明	9046

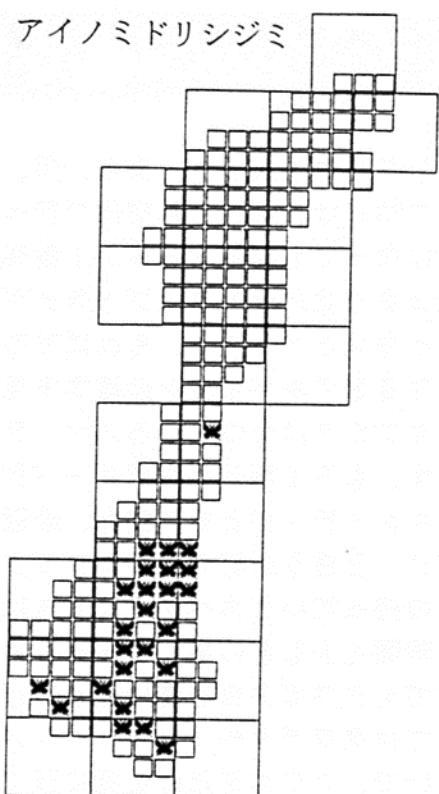
《 参考文献 》

- 9024) 中山佐一郎(1981) 小松市立博物館研究紀要(18):1-26
 9026) 中山佐一郎(1985) 小松市立博物館研究紀要(22):11-19
 9046) 武藤 明(1961) 生物研究5(3・4):56
 9103) 出島利明(1991) 昆虫と自然26(2):25
 9104) 小松市博物館(1987) 小松市博物館所蔵品目録(4):37-57
 9105) 小松市博物館(1988) 小松市立博物館研究紀要(25):66-70
 1000~1099) 石川むしの会の「とっくりばち」を示し、下2行は号数を示す
 2000~2099) 百万石蝶談会の「翔」を示し、下2行は号数を示す

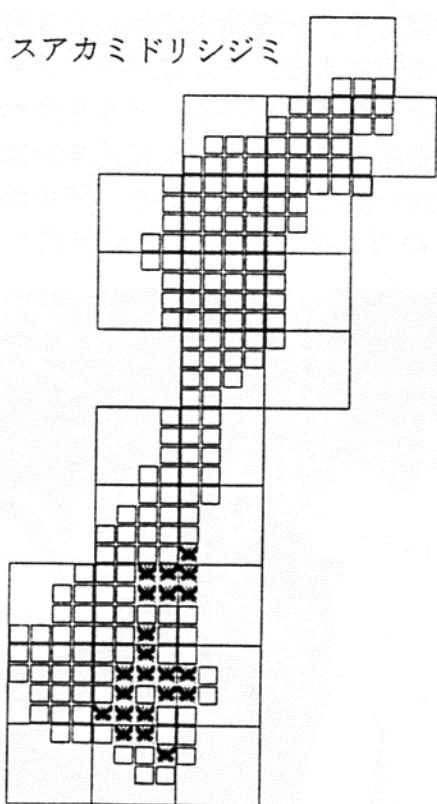
ミドリシジミ



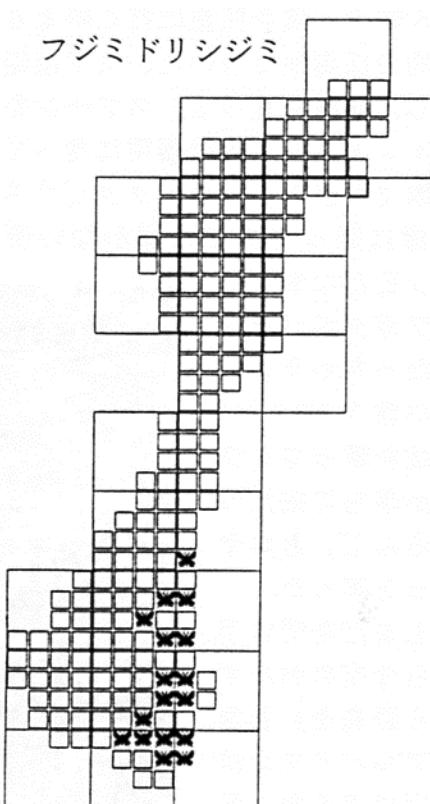
アイノミドリシジミ



メスアカミドリシジミ



フジミドリシジミ



《まつい まさと T920-01 金沢市大場町東871-15》

スペクタビリス採集記

井沢國雄

久しぶりに1人です。東京、雨、木曜社。このところ1ヶ月インドネシア、そして30日は日本と1月交代で行ったり来たりしています。虫屋にとってはいくつになっても採集する事が1番楽しい事だと思います。1991年は2月6日から14日まで北スマトラはブラスタギーで、最近バンダルバルーに越してきたアルバイモンとアーウィ、それに私の3人は採集をしました。

2月8日アルバイモンの標本を見ていると、スペクタビリスがありました。このクワガタは今のところスマトラでは珍品で、北でも南でも少ないとされています。もう1種ラコルデリー（和名キモンオニツヤクワガタ）は南では主にランポン・デンポと言う様な、最近エレファス（和名スマトラオオホソアカクワガタ）と言う格好の良いクワガタが採れる所で割と採れています。アルバイモンの持っていたスペクタビリスはトバ湖の近くで、バンダルバルーからは車で3時間と少しとの事、さっそく2月9日そこへ連れて行ってもらった。私は日本でもクワガタ虫を特に採りに行った事がない。ずいぶん前には蝶を探りに行ってコクワガタやノコギリクワガタ、たまにはミヤマクワガタが数匹採れたくらいで、クワガタだけを見に行くのは、初めてです。

朝8時半、蝶を探集に行く時より遅い出発です。一度途中で休んで3時間程で目的の採集地に着いた。まず道沿いの森の中に入る。そしてブラスタギーで用意した昼飯を食べる。スプーンを忘れて手づかみで食べる。どうも食べづらい。インドネシア人は器用に食べてる。水を飲み終わってアルバイモンは空気銃を撫でながら、「スペクタビリスは木の高い所に止まっている。何故か大きい長歯に限ってアミの届かない所にいるので、そんな時はオレが銃で！」

「エッそんな事したらクワガタがバラバラになっちゃうよ」と私が言うと、「いや、枝を撃ってクワガタが落ちて来たのを探るんだ」とニヤニヤっと笑った。

「でもまだ時間が早いから今夜のおかずになる野鳥を」と言ってアルバイモンは林の中に消えた。私もアミをセットして



アーウィ

アルバイモン

木漏れ日の差す細い道に入った。蝶は少ない。

少し歩くとコンロンカの白いガクとオレンジの花があつたが、蝶は来ていない。やけくそでアミを振ってみた。小さなセセリが飛んだ。そして辺りは静かだ。そんな時、今まで何にも聞こえてこないと思っていたのにセミが鳴いている。セミは前から鳴いていたのに耳に入らなかったのだ。今まで何度もそんな事があった。特に東南アジアの森の中に独りアミを持って歩いていることが多い。最近はインドネシアばかりにいる。それは私の様なロクデナシが御飯を気兼ねなく食べれるのはインドネシアが一番安いから。そして最近では色々なトウガラシを食べる。トウガラシの辛さにも色々あって何度も何度も食べていると、辛さの中に味があって、それぞれうまさが異なる。そうだトウガラシの話ではなかった。でももう少しつきあって下さい。1番辛いのは青く細長い4cm位のもので、何処にでも売っています。最初は少しかじる。かじったら歯型だけ残して飲み込まない。それだけで十分辛いのです。もしラーメンを食べるのならひとかじりしてラーメンをすすると、ビールが欲しくなるという様な感じです。でも1本丸ごと食べると辛さを通り超して頭の中が白くなりそう。そのあと何故か切ない気持ちになるのです。今まで色々の人に迷惑をかけてきましたが、独り薄暗いジャングルを歩いていると、何故か申し訳なくてトウガラシを食べた様に切なくなるのです。やっとつながった。

さてアルバイモンが近づいてきて、自分の腕の悪さを棚に上げて「オマエがアミを振るから鳥が逃げてしまう」とブツブツ言います。蝶もいないし、おかげになる鳥も採れないなら、そろそろクワガタの木に行こうと200m位歩けば、何故か私のズボンにクワガタがくっついていた。それが今日初めて採るスペクタビリスの♀であった。アルバイモンもアーウィもあきれた顔で私を見た。そう、たまにあるんです。まじめにやるとうまくいかないのに、何もしない時に限ってこんなことが。最近ではマレーシアのクチンの山へ行った時、アミを立てかけて寝っころがってると、キャラクセス（フタオチョウ）がかってにアミに入って来たり。そういうツキだけで生きてます。

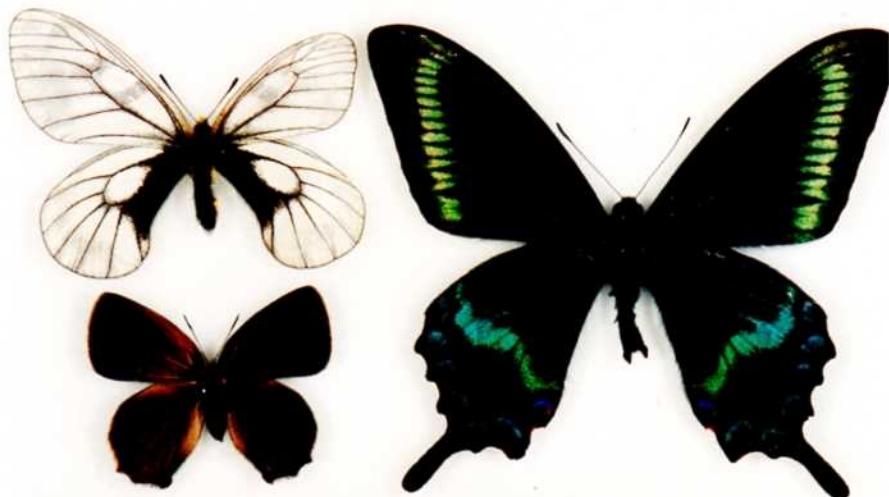
さて氣を良くしてアルバイモンの指差す1本の木を見ると、いるいる、小さな♂が早に乗っかっている。しかし私に見えるのは下の方にいる小さなヤツばかりです。やっと大きなのが採れました。それは今まで採れた中で1番大きく、私が威張って「これが一番デカイ」と言うと、アルバイモンはフンと鼻で笑って「これはラコルデリーで普通種です」と言う。なんと憎らしいヤツだ。などとガヤガヤワイワイやってるうちに本日の楽しいクワガタ採集は終わり、14頭のスペクタビリスと1♂1♀のラコルデリーを抱えて、意気揚々と帰路に着いたのでありました。

その後も蝶が少ないので2度も同じ所へクワガタを探りに行きました。合計44頭、今世界で1番たくさんのスペクタビリスを持っているのはオレ様だぞ。ガハハハハ！！！

《いざわくにお バリ島ガジャンマンダラ》

蝶の異常型3題

野中勝



1) 写真左上

ウスバシロチョウ 1989年4月29日 ♂ 石川県金沢市熊走

右前翅が異常に小さいが、一見正常に飛翔しており、ネットに入れるまで異常に気が付かなかった。

2) 写真左下

ミヤマカラスシジミ 1990年5月18日羽化 ♀ 富山県福光町刀利ダム

無尾型。左右対称であり羽化時のトラブルなどによるものでは無く、尾状突起は全く形成されていない。なお、左右の翅の色調の差は写真撮影の際の照明の問題によるものである。

3) 写真右

ミヤマカラスアゲハ 1990年5月20日 ♂ 富山県福光町刀利ダム

後翅の青緑色帯が内側に顕著にえぐれており、異常な印象を与えている。

《のなかまさる 〒920 金沢市末町14-70-2》

o

短 報

23

o

オオチャイロハナムグリ 1991年7月7日 白峰村白山釈迦林道 1♂ 上田昇

オオホソコバネガミキリ 1991年7月14日 白峰村白山釈迦林道 1♂ 井村正行

オオヒョウタンゴミムシ 1991年7月20日 七塚町白尾 1頭 大家喜樹

o

会員の動き。しゃばの動き

■山本氏の結婚が発覚。花嫁はネコバスに乗ってスキーに行ったのが忘れられず、静岡からネコバスを求めてやってきた。新居は、徳島市川内町鶴島248 サニーコーポ101

☎ 886(65)6098

■6月10日上田氏、北海道へ出張。ギンギンギラギラをたくさん採るんだけど、採集セットは事前に宅配便でホテルまで送ったとか。

■6月18日上田氏、北海道より凱旋。トラップ700個をセットし、オオルリ多数を手中に納める。情報を聞き付けたN氏が早速むしりに走ったのは言うまでもない。

■日本昆虫協会会誌「虫と自然」創刊号発刊さる。日頃思いながらスマートに文章化できない事、そんな言いたい事がズバリ書いてあり、バカなヤツらに読ませてやりたい。

■6月28日石川県地方は集中豪雨。7月1日開通予定の白山スーパー林道は大崩壊。準備万端整った矢先の事故で関係者はガックリ。

■6月29日嵯峨井宅にて「井沢氏とお酒を飲む会」。「スペクタビリスは空気銃で撃ち落す」とか「マミちゃんが待ってるから帰りたい」とかいろいろとおもしろかった。

■6月30日吉村氏結婚。新郎新婦は共に教師で、長期休暇は夏までお預け。とりあえずは網を3本持って北海道へ旅だった。

■6月30日野中、上田の2氏、大杉谷へ。満開のクリに群がるゼフを押しのけて、カミキリをすくう。

■7月6日野中氏、ハニベの松田ポイントにてハッチョウトンボを撮る。

■7月7日上田氏、家族サービスを兼ねて有峰へ。最近甲虫に鞍替えしたらしく、キイロトランサを3ヶタ採った割にはクジャクは10頭のみ。

■7月7日野中、井村、澤田の3人衆は釧迦林道。片やネキダリス、片やゲイシャとたわむれる。

■7月7日医王山、虫屋だらけで虫も見えず。久しぶりの晴天とあってか、朝から虫屋が入れ替わり訪れたが、一体何が採(撮)れたやら。

■7月13日白山スーパー林道部分供用開始。石川県側の「ふくべの大滝」付近は大崩壊のため、岐阜県側から大滝付近までの部分供用となった。

■7月14日松井氏、10kgのカメラ機材を担ぎ、片道3時間の彼方へ撮影に出かけたが、天候に恵まれずボツ。ヨレヨレになって帰ってきた。

■7月14日中西、竹谷の異色コンビは砂御前。長靴で岩場を走り回った割には、撮(採)れたのはウチョウランばかり。

■7月14日勝海氏、富山県は立山美女平で思わぬものを発見。おそらく初記録と思われる。詳細は92号!

■7月15日澤田氏、噂を聞き付け有峰へ。オニシモツケの花から某種、更に伐採木から某種と、噂通りの成果だった。詳細は92号を読んでね

■7月19日今日より白山市瀬から奥はマイカー規制。毎年この頃から登山者が急増するからと、マイカーは締め出される。

7月20日医王山方面で親子熊が出没。同方面で夜間カトカラの乱舞を撮り続けている野中氏は大ピンチ。写真は撮りたし、されど熊は怖し。

7月21日野生ラン組は2派に分かれ、野中、中西組は百合谷、井村親子は三ッ谷へ。どちらも大雨にたたられながらも狙ったものはしっかりとおさえた。

7月21日指田氏、長野県は白骨温泉で野外ゼミ。参加者には、特別製の大網を配ったが、捕れたのは勝海氏のみで、あとは全くのスカ。

7月22日小幡氏、モデルを伴ってオオヒョウタンゴミの撮影会。手筈がすべて整ったところでモデルに逃げられ戦意喪失。

7月27日松井氏、宝達山でツマグロヒョウモンを発見。またまた♂ばかり。

7月28日澤田氏、2泊3日で長野県は戸隠から渋温泉を周ってきたが、狙いのピドニアはゼロ。植生がカラマツばかりとか、家族旅行だったとか、何やらムニュムニュ言っていた。

例会の記録

6月7日(金)城南管工2Fにて8時より開催。北陸中日新聞社より協力依頼のあった「中国の昆虫展」について、石川むしの会と共に協力することを決定。同昆虫展は、8月28日~9月2日に武蔵ヶ辻の名鉄丸越で行なわれ、蝶談会は「石川の虫」の説明展示を行なうことになった。この件に関する窓口一切は澤田氏。その後は例によってスライド映写会。

参加は、山岸、野中、松井、井村、上田、指田、中西夫妻、勝海、田辺、中田、小幡の15人。

目次

吉村久貴：奥能登に於ける褐色型コムラサキの記録	1
松井正人：能登半島に於けるコムラサキの一資料	1
勝海雅夫：黒部市のギフチョウ《宮野山公園にて》	2
松井正人：金沢市堂でスギタニルリシジミを確認	2
松井正人：石川県に於けるゼフィルスの分布	4
井沢國雄：スペクタビリス採集記	9
野中 勝：蝶の異常型 3題	11
編集部：会員の動き・しゃばの動き	12
編集部：例会の記録	13

とぶ NO.91

1991年8月9日発行

〒920-01 金沢市大場町東871-15 松井方
百万石蝶談会
☎ 0762-58-2727
振替 金沢5-562

印刷 小西紙店印刷所